

軽米町百人委員会第3回環境・衛生部会議事録

○開催日時：平成29年11月28日（火）午後6時30分～午後8時10分

○開催場所：軽米町役場3階会議室

○出席者 委員16名中13名出席

事務局：地域整備課 川原木、江刺家

町民生活課 福田

総務課 菅原

○開会

地域整備課長

1 部会長あいさつ

（部会長）第2回の部会では全体で話をしているにもかかわらず、テーマを絞れないという事で分科会的な形でと言う話もありましたけれども、課長と進め方について相談してみましたが、委員の任期が31年3月までと言う事で、期間がまだあるのであまり絞り込んだ形でなく、皆さんがフリーな話をした中から纏めていけば良いのではということで進めていくことで話をしましたが、今年の3回は何もないという事ではない訳で、協働と言う事で部会のテーマが2つあり中身とすれば非常に重い、幅広いなかで、少子高齢化が進み地域の中で若い人が居なくなり、雪が降れば若い人たちがみんな出て雪を片付けていたが、今は町で除雪をやらなくなかなか片付かない、高齢化している中で協働と言う事も非常に重い気がします。それでは今いる人たちがどういう形の中で関わりを持ってと言う事（除雪等）をやっていくことが必要であろうかと思えます。

そういうところで、みなさんからざっくばらんに話して頂いて、協働で出来るものはどういった事があるのか、地域で困っていることに地域の人がどういった形で参画して行けるのか話の中で必要になってくる気がします。行政だけではなかなか手が回らないのも事実だと思いますので、皆さんからいろいろな話を頂きながら、こういうことについて方策として出来ることがあるのではと言う事で町に提言するものが出てくれば良いのかなと思います。長くなりましたけれどもよろしく願いいたします。

2 議事

（部会長）8時ころを目途に話し合いしたいと思います。いま、あいさつでも話をした訳ですがざっくばらんに皆さんから今まで出来ていたことが出来ていない事も結構有ると思いますが、何が原因かということ、端的に言えば高齢化と言う事もあると思いますが、一概にそれだけではないかもしれませんが、誰か話をして頂かないと進みませんのでよろしくお願いします。

（委員13）部会長さんの方からも除雪話が有りましたが、地区で防災の方の補助を貰って小型の除雪機を購入しました。地区の中を見ると65歳以上の世帯が結構あって、街中と違ってうちの地区は敷地が広いので、玄関から町道までの距離が結構長いので、65歳以上の世帯が増えてくれば除雪作業が大変になってくるというのが一つあって、地域の活動を見ていると、サラリーマン世帯が多くありそれで子供のいる世帯では朝自

分の車のところの除雪をやり、周りの所まで除雪するのは出来そうもないし、地域活動もそうですが、年代を見ると子育て世帯の人たちがいて、60歳を過ぎて定年になって時間的に余裕があって活動出来る様な人たちがいて、高齢化で活動できない人たちはそんなにはいないという感じはしている。そうすると地域活動をするのが60歳を過ぎて活動出来る人たちでやっていく話をしていたら、町で除雪をやらない場所で、車で走るために幅広く除雪するには小型除雪機だと手間がかかるなあと言う話があったね。その時に重機を持って町内のいろいろなところを除雪してくれている人がいて、うちの地区にも重機を持って自分のところが済めば、ごみステーションの前とか、歩道のところまで除雪してきてくれて、助成金の中身を見ると重機をリースとか作業してもらえば、半分は補助して貰える制度があり、最近、補助制度を勉強しています。

重機を持っていて、作業が出来てお願いすればやってもらえる時に、補助を利用して油代、賃借料は町内会で出す方法とか、協働でやるとき難しい部分もあるが1個ずつ話をしていけば、ここの場所は60歳以上の地域の人でやろうとか、ここの場所は機械必要だとか、幸いにして重機を持っている人が居るから協力してもらってやろうとか話が出てくる。子育て世帯も子供が大きくなれば活動に加われるようになると思うけれども、子育ての人たちが活動に加わって来るのは厳しいと思う。街中は自営業の店屋さんだったからみんなで参加したのかなあと思って、最近、サラリーマン世帯が多いなあ、朝出勤する人が多いなあと感じていて、残っているのは、60から70歳くらいの人です。他の地区ではどうですか。

(部会長) 街中でもお店を辞めて若い人たちは仕事に出ていると言う所が結構多く見えます。

(委員2) 数年前の大雪が降って歩道が埋まった時は、みんなで除雪をやった時は、地区に重機、除雪機、トラックを持っている方がいるので、日にちを決めてみんなで出て除雪をしました、その時は重機等を出してくれた人には油代を出してやったんですが、この頃は雪が少ないので助かっては要る。

(部会長) 街中以外の集落は住宅が密集していないので、雪を周りに飛ばすことが出来る、街中は何か一体感がないと除雪出来ない。

(委員2) 私は隣近所に助けて頂いていますが、家の周りのスペースには物を置かないようにしていて、隣の重機を持った人に家の周りを除雪してもらって助かっています。

(部会長) 行政で困った話と言う事で聞いたことがあります、除雪をしていくと寄せた雪がある訳です。(うちの前を除雪したのに、雪を寄せて行ったから、来て片付けていけなど) あるそうです。ものすごい剣幕で言う人。

(委員12) そう言う事はどこにもあります。しょうがないですよ。

(部会長) 行政にすべての部分をやらせようというの。

(委員12) どっちが優先かということですよ。幹線道路を除雪しなければ車が通れないですよ。あとは自分が歩くところは自分でやれば良いことだと思います。

(部会長) 私の地区では、前は公民館的な公の場所は役場で委託業者に除雪を頼んでやっていた、今は自治会でやって下さいと言うことですが、仮に大雪になると処理出来ないから、公民館館長があたれば自分の除雪機、トラクターで除雪しているが、そういう装備(機械)を持っている方であればいいのですが、役(公民館館長)に付いてくる負担と言う事になれば、機械を所有していない方に役を受けて頂く事により、公民館館長が変わるごとに業者に委託し除雪して頂く事になればお金も掛かるので多少問

題があります。

今、雪かきの話をしてしまいましたが、前回奇特な方が見通し、見た目も悪くなるから歩道の草取りをしていると言う話もありましたが、今はクリーンアップデー、昔は盆払いという形で各自治会が県道等の道路も草刈りを行っていた。今は県で草刈りをしているが、県で刈る前に草が伸びて目立つところは地区の人が刈っている所もあるし、逆に見通しが悪くてもそのままになっている所もある中で、前に地域の自治会が草刈りを請け負って自治会収入にして、みんなからお金を集めるより、人的奉仕として地域にお金が入ると言う事を聞いたことがあります。そう言う事も含めてみんながやりやすい方策があるのかなという気がしますけれども何かあったら話していただければと思います。

(委員 3) 今、土木では道路の草を全部刈りますが、部会長が言ったように小さい道路から大きい道路に出るとき草が伸びていて見えないですよ。それで亡くなった方はいませんがつい最近死亡事故が 2 件続いていて、安全協会で話をして小さい道路から出る場所で、草で見えないところを地図に書いて 12 月はじめに出してもらおう事にしていません。全部刈るのは大変なので、とりあえず見えにくいところ、危ないところを来年から草を刈って見ようかなと思っています。安全協会の支部が旧学校学区にあるので全域で実施予定である。

(部会長) 地区でも見通しの悪いところは刈ってくれている人もいます。

(委員 3) 来年はやってみたい。

(部会長) 地域ではクリーンアップデー 1 回ですか。

(委員 12) 盆払いもあります。

(部会長) クリーンアップデーと盆払いはいっしょですか。

(委員 12) 一緒にやる時もあるし、別にやる時もあります。後は農家の人が田の周辺は団体でやっている。

(委員 3) 米田では 6 月に 1 回、盆前に 1 回、2 回やっています。

(委員 2) 2 回やっている。そのほか間に 1 回計 3 回やっている。

(委員 10) 川を守る会では 3 回やっているけれども、7 月はごみ拾い、河川の柳の木の撤去をやっているけれども、区長が参加出来ないときは支部長とか班長が出るという約束で 27 行政区あるので 50 名くらい集まるはずが、去年は 5 人くらいしか集まらなかった。

(委員 16) どういうことですか。

(委員 2) 河川に関わっている行政区が 27 地区あります。

(委員 10) 水害の範囲は萩田から日野戸橋と言う事でその範囲だけ行っていました。ゴミ拾いや小さい柳の伐採を建友会さんからボランティアでやってもらっていたが、参加者が年々少なく、私が船乗りだったので北進会というグループ(八戸、久慈、野田、種市)が毎年 20 名くらい手伝いに来ていたが今年解散してしまったので、7 月のゴミ拾いには参加して頂きたい。結構ゴミがあり、多いときは車 7 台分くらいあります。

(委員 2) 土手の上には犬の糞があり、下には缶、ペットボトルがあり、そんなに土手の下を歩かないけれども、歩いた時はごみを脇に寄せておいて後で取りに行っています。

(委員 13) ゴミ拾いの時、終わればお茶か何か出していますか。

(委員 10) 朝、集まった時にお茶と軍手は上げています。

(委員 13) 河原でバーベキューをやれば良いと思う。ただ、掃除しようじゃなくて、バー

ベキューやりましょう、その前に掃除しましょうというような呼びかけが出来ないかなと言うようなことが出来ればよいのでは。

(委員 10) そうすれば日曜は子供とどこかに行くと言う人が多くて、2 時間くらいのゴミ拾いだけでも、時間前に帰る人が多くてバーベキューどころではない。

(委員 13) 子供の用事が多くて、いろいろ重ってね。

(部会長) 人を集めるには、やっぱり工夫をしていかなければならないという事で、行政でも地域でも人を集めるためのイベント、何かの講演会をしてもあまり集まらない、ではどうすれば集まるのかと言う議論、試行錯誤はしているでしょうが。

(委員 13) うちの地域でも参加してくれる人はいつも同じです。世帯の3分の1くらいで、若い人たちは日曜日だと子供のイベントがあり参加しない、参加出来ない中でちょっと今年バス旅行をしたら、地域の行事にはあまり参加しない人が豆腐作りを出来ると話が出て、だったら先生になってもらい豆腐作りをしましょうと言う話が出て、今まで地区の花壇作り等に足が悪いから参加しなかった人が、1 回先生になってみんなとやりましょうと言ったら今まで参加しなかった花壇の整備等にも参加するようになった。そういう形でその人が参加し一緒に活動できる事を一人ずつ引き出して行ければ良いと思ってやっています

(部会長) いろいろ知恵を絞りながらやっているけれども、なかなか集まらないですよ。何かあれば、出てくるのは女性の方が多いですよ。

今、雪かき、草刈り、ゴミ拾いと話しましたが、周りを見て感じたことでこんな事をみんなで協力すれば良くなることなどあれば。

(委員 7) 小軽米の中心部に上河南、下河南、河北と 3 つの行政区があり、その真ん中を雪谷川が流れていて、行政区ばらばらに活動すると人が集まらないので、一斉に活動する為に、花と石川原の会があり会が中心になって、6 月、7 月、9 月の第一日曜日に河川敷と法面の草刈りを家の有る部分を行っています。8 月はクリーンアップだから当然やりますから、年 4 回河川の草刈りをやります。刈払い機 40 台くらいで朝 5 時から 7 時まで 2 時間行って、刈払い機のない女性の方は花壇の草取りをしています。それで石川原の会が困ったのが、ボランティアでやって貰っているんだけどお茶くらいは出そうと前から出していました、お金が無くなったので雪谷川を守る会にお願いして出して貰いました。来年からも呼びかけて続けられると思います。

小軽米中学校から下流に柳の木が大きくなってどうしようもないと言っていたら、今年土木さんから整備してもらって良くなりました。

その他に老人クラブに小軽米地区の道路のゴミ拾いをお願いしてやって貰っています。わりとまとまって活動していると思いますけれども、何せ、みんな高齢者ばかりになって来て、法面の草刈りが大変になっている。

(部会長) いま、人が集まるためにこういう支援の必要だという話で、川を守る会から支援して貰った話だったんですが、環境衛生と言う事は環境美化も含めて、自治会が先に立って区長がすべての部分を取り仕切ってやっている地域もあるし、会の方でやっている所もあるということですが、わりと区長がすべての行事を統括します、うちの方はそうです。地域からいけば区長さん方から理解頂いて、特に先ほど話のあった小軽米の 3 つの行政区をまとめる為に区長さん方からいかに理解して頂いて活動すれば動きやすいと思います。

(委員 7) 上河南地区は区長が 1 年交代で、下河南地区は 2 年交代、河北はずっとやって

います。下河南は2年で区長が変わるので町内会長がいる、自治会の会長が町内会の総まとめは会長が行っている、トップが2人いるような感じで活動しづらい部分もあったりする。それと3つの地域とは、区長、町会とは関係なく石川原の会が12、3人でグループを作り、年度計画をプリントし全戸配布して活動していて、6月は80人くらい参加があるが、だんだん減って9月になると50人になります。でも、年間を通すと70人くらい参加になります。刈り払い機を持っている人はガソリン代も自腹で草刈りをやっています。今までは会にお金があったので買っていました。

(委員13) 役場から活動の補助を全然貰わないで？活動の半分、油代だとかありますよ、うちでは、補助を半分貰っています。

(委員10) 自治会とは関係ない活動なので。

(委員13) 話を聞いていると、行政区3つくらい合同で活動しているような感じなので、補助が4分の3貰えるよね。出ますよね。

(委員10) 川を守る会では世帯数によって最高2万円を行政区に分配しています。今年は予算があったので、草刈り機の刃でも買ってくださいますよと言う事で倍額分配しました。

(委員7) 守る会があげているのは行政区で、3つの行政区をまとめている花と石川原の会では貰っていないです。

(委員13) そう言う事ですか。

(委員2) 私のところでは、町内会でもらって草刈り機を出して頂いた方には、川を守る会から頂いたお金で草刈り機の刃を配給しました。油代も出しています。

(部会長) 川を守る会の方で油を出していましたが、最近では自前です。

(委員7) 町内会では貰っているらしいけれど、8月のクリーンアップの時には守る会から頂いたので、お茶を出しているらしい。

(委員3) 下新町では、お茶とせんべい、ガソリンも出ている。

(委員7) 最初のあたりは、130円くらいのお茶をだしていたが、最近はお金が無くなってきたので45円くらいのお茶を買っています。

(部会長) まだ、発言していない方もありますので発言をお願いします。

(委員5) 3月の雪解けになると、ゴミが捨てられていてすごいですよ。町のイメージキャラクターを使った看板設置が出来ないでしょうか。

(部会長) モラルを喚起するような。

(委員5) せっかく、ヒエポン、かるるんというイメージキャラクターがあるので、それを上手く利用して行けば良いと思う。

(部会長) 看板設置には予算がね。

(委員7) ごみを捨てないで、と言う看板がところどころに立っていますよ。

(委員2) 結構ポイ捨てしたごみがありますよ、家に持ち帰ってごみステーションに出せば収集して行くのに。

(部会長) 常習ですよ、注意喚起ということで、看板等の設置も必要かもしれませんね。「ゴミ捨ては犯罪です」とか

(委員12) きれいなところには、捨てませんよ。草がぼうぼうの所には捨てられています。草を刈れば出てきます。

(部会長) 地形を見ると、道路のカーブのところが多いです。心理的に捨てやすい場所がある。

(委員2) 前に子供たちと栗拾い、落ち葉拾いしようと思ひ、山道を歩いていたら、く

りを拾う前にスーパーの買い物袋、ゴミ袋がゴミでいっぱいになったことがあり、クリーンアップの地域まで出て、ごみを置いたので収集してくれるよう電話をしたことがありました。捨てる人はどこでも捨てると思いました。

(部会長) 学校行事として育成会とかで、ゴミ拾い、缶拾いとか経験がある訳ですが、捨てている人たちも経験がある訳で残念に思います。

ひとつの行事としてはやるけれど、そういったものが日常としては逆に捨てている人も結構いるんでしょうからね。

話が広がるんですが、学校の統廃合が進んで子供の数も少なくなって、子供と父兄が地域で活動することが、無くなった、見えなくなった所もあり、学校を中心としている地域が振興会を中心にして活動してきて訳で、何か活動するにも協働と言う所が取れにくいと感じます。

(委員 11) 今、ゴミの話ですが、誘致企業に勤めておりボランティアでゴミ拾いを行ったりしますが、一回でもゴミ拾いに参加した人は、あまりゴミを捨てないというイメージです。ゴミ拾いを経験してこんなにすごいだとか、大変だと言う事が解れば捨てないと思いますが、通勤していて、道路はきれいですが、パーキングは逆に捨ててくださみたいな感じで盛り上がっています。パーキングは当たり前のように弁当の殻などが捨てられています。だからと言って自分が拾うかと言うと拾わないですけれども、そこは矛盾していますが、だめだと思いながらなかなか率先して一人では何も出来ないというのが本音です。

フォリストパークに行く道路は、地元の人が捨てているとは思いたくないけれども、結構ひどいです。特に自動販売機が設置されている所は、ゴミ箱がないせいなのかゴミ箱がいっぱいなのか、自販機の前に置いていくのが良心的なのか判らないですが。私もコンビニに寄るとゴミ箱を利用させて貰っていますけれど、コンビニの店員は喜ばないと思いますけれども、空き缶、ペットボトルは利用させて貰っています。

(委員 8) 私は犬を飼っていて農道を散歩させますが、そのコースに糞があり衛生上あまり良くない気がするが、自分も犬を飼っているので糞をさせないでとは言にくいのではないかと思います。

ごみは地域ではほとんど捨てられていないです。

除雪は自分の所しかやる所がなく、大きいところはトラクターで除雪して貰っているトラクターで除雪する人には油代を支払っている。町道は役場でやっているの、町道までは自分たちで行っている。

(委員 1) 2、3年前に犬の糞について、行政区長から環境美化に対する意見が有ればと言う事で、自宅からユニバースまでの河川沿いの歩道を散歩していて、冬は見えないですが春になると犬の糞とたばこの吸い殻が雪解けになると凄く目立って良くないと言う事で、報国橋から蓮台野橋までの両側の歩道を犬の散歩制限を行ったら如何かと提言しましたが、広報等でお知らせするだけで、1年たっても改善されていないので試験的に制限して様子を見てはと提案した経緯があったが役場からは何ら返事がありません。

人通りも多いし、町外からも来て歩いているので、試験的に制限するような手立てはできないものか。ということでこの委員会というより、行政の関わりがなければ改善にならないと思う。

(委員 13) 放送は流れていたが、どこのことかわからない。

ポイ捨て、犬の糞にしてもモラルの問題、ただ、昔は犬の糞をその辺にすればだめとかルールで禁止とかなかったけど、今は、あちこち糞をすればいけないと言うルールを先ほども話していたけれども、キャラクターを使って必要なところに作ってあげばいい。

(委員1) 現地に看板は立っていますし、広報でも定期的に放送している。

でも、状況は変わっていません。

(委員13) 夜中に散歩しているんじゃない、放送は聞いていませんとか。

(委員9) 朝と夜、仕事前と仕事が終わってから、カバンを持って、糞を取るビニール袋を持っていかないと、散歩に行けばだめと言われている。

前に軽米と二戸にわんこの会が有り、河川敷の糞拾いをやろうと言う事で、ちりとりと火箸をもって行った事があります。それを1回やると糞をそのまま放置しません。糞を処理する道具を持って散歩するのがマナーで、持たない場合は散歩に出ないようにすれば良いですね。

(委員1) 散歩する方が犬の糞を処理して下さいとアナウンスしているけれども、改善されていないです。

(委員13) やって見なければ判らないと言う事だよ。

(委員1) 道具を持って処理している方もいますよ。

(委員9) 「町をきれいにしよう」条例みたいなものを創れば良いと思う。たばこの吸い殻も小さいけれど残りますからね。

(委員1) 私は報国橋、昭和橋、蓮台野橋にそれぞれ指導する人を配置し、いつでも指導する体制で行って見てはと提案したことがありましたが、話をしただけではやらない人が多いし、犬の習性上歩道のないところを歩かないですよ。

(委員3) 防犯カメラを設置して取り締まる。

(部会長) うちの自治会では防犯カメラを設置している。

国・県が定めた法律で、定められた場所以外でたばこを吸っていると罰金ですよ。町条例とかで規制しないと、飼い主の責任でやらないと罰金が科せられるというのも抵抗がありますが、軽米は軽米町のために創っても良いのではという思いもあり、大きな問題になると言う気がしますが、みんなが課題だと思っているのに、アナウンスした、広報でお知らせしたとしても、もう一步踏み込んだ形のを、と言って取り締まりをやるかという難しいものがあるけれども、環境という面でやるのも良いかも知れませんね。

(委員3) シートベルトを今はほとんどしています、捕まるから。そういう面で考えると規制を掛けるのも良いかもしれません。シートベルトをすることによって死亡する人が減りましたからね。

(部会長) 携帯電話も以前は運転しながら使用していた人も有りましたが、最近はあまり見なくなりました。

(委員3) 一時停止と携帯電話使用で安全協会が表彰する人がいなくなりました、表彰しようとするとも必ず1点とかの違反があり対象にならないです。向川原の報告橋の所の一時停止で相当捕まっています。

(委員2) 私も向川原から役場の所まで追ってきて捕まえている所を見たことがあります。

(委員3) 3秒きちっと止まらなければだめです。

(部会長) 警察と止まった、止まらないで揉める。警察は完全に停止して確認をしていな

い。

(委員3) だから、先ほど言っていた条例も良いじゃないですか。

(委員7) 条例を創ってお金を取った場合にお金はどこに持っていくとかなるので、規則を破った人は犬の糞拾いを2回か3回やるとかの方が良いのでは。

(委員9) きれいにするため3つの条例、犬の糞、たばこの吸い殻、総合的な条例を創れば面白いのでは。

(部会長) ある程度、軽米らしさと言うのも必要なのかもしれませんがね。

(委員9) 建友会はボランティアで草刈り等を行っていますが、参加しないと1万円の罰金、企業ですので参加しなければ責任上1万円を負担する。職業柄皆さん機会を持っているので、能力があり作業が早いです。

萩田では、3班に分かれていて20人くらいずつですから60人います。機械を持たないお母さん方が細かいところを作業しますが、時間があまるので花壇整備なども一緒にやればやり甲斐も出てくるのではないかと思います。

環境美化を進めていくテーマを決めては。

(部会長) 九戸インターから長興寺に向かって行く道路脇に長年花壇が整備されていましたが、近年は花壇でなくなって草が茂っていたが、国体の時に整備してしばらくぶりで花壇らしくなったようですが、道路を造れば各地区でそういうスペースが作られていますが入入れをしないとそのままになってしまっています。せっかくのスペースですが地域が纏まっていないという原因もあると思いますけれども、それよりやって頂きたいという啓蒙も無いかもしれません。

除雪、ごみ、環境と言う事で犬の糞とかいろいろ話を頂きましたが、身の回りの事でこういったのを協働といった形の中で、提案、提言して行くことが有るのでは無いかというけれども、何か有ったら話してみてください。

(委員13) 環境美化を進める中で、ルールを創るのは行政の方でやって貰い、モラルの向上、意識を高めるといのは地域とか、先ほど話に出たわんこの会とかが、いろんな地域でモラルを高めるための意識向上のための働きかけとかやり、地域の方では汚れた部分をきれいにするため活動するというようなことが協働ですよ。その為にもルールは有った方がいい。だから、行政を含めてちょっと厳しめの「環境美化」の原則のようなもの、軽米として力を入れるというのを前面に出す動きも必要だと思う。見かけたら注意する。ただ、ルールを守れない時って、何で守らなければならないのか良く判らないと言うのが強く有るからです。実は未だに犬の糞が散らかっていればいけないと言うのが良く判らない。小さいころは道路に馬の糞が落ちているような状況なわけですよ。岡崎に居たとき、犬をちょっと預かっていた時が有ったけど、全然気にしないで、その辺に糞をさせていた。その後、最近は犬を散歩させて、そこらに糞をさせてはいけない、そういうものなのという感じだった。糞をさせてはいけないと意識がない、今でも良く判らない。何でいけない、衛生的に凄い問題が有ることなのかなと、子供たちが騒ぐんです。うんち踏んだとか、うんちを踏むことがそんなに汚い事なのか。

(汚いですよ。臭いと・・・家に入れない。)

モラルの向上には、衛生面とかの背景も一緒に放送しないとダメだと思う。

(部会長) 放送する時に「なぜ」糞を拾わなければならないかも含めて

(委員1) 「持ち帰りましょう」とアナウンスしているけれども、実行が伴わないという事

です。

(委員3) 草が有る所は良いというか、あまり感じないがアスファルトの上になると処理しないとダメです。

(部会長) 環境とか衛生の概念、今、トイレとかは水洗ですよ。環境等の意識は時代によって変わって来るでしょうからね。街中では感じなくても、自分で畑等作付して田舎に居ても、鶏糞を畑に撒く所もありますけれども結構においます。ただ、都会だと騒ぐと思うんですが、農業地帯ですからそんなに騒ぐことがない。

(委員13) 苦痛を感じている状況だとかを、いろいろとアナウンスした方が良い。犬の糞は私みたいな感覚の人が多いのでは、それが今の常識とっていない人がまだいるのではという気がします。

(部会長) 農業でも農地還元と言うことで行っていますが、本当の意味で堆肥として手を掛けたものだと、においもそんなに無いけれども、生に近いものを撒くと「におい」も、かなりします。

(委員13) 生の物は、肥料として良くないでしょ。

(部会長) 生の物を使う作物も限定されていますからね。

(委員13) ちょっと、話が変わりますけれども、最近、ニュースで森林環境税とか国の政策で検討されているようですが、やっぱり、山が荒れている所と木が高く売れないから大きくなりすぎている所を整備して行くための、新しい制度を国でも検討しているという事は、荒れている、課題になっているところは、なんというか自分の山だけでも人手がなくて整備出来ないものなのか、所有者自体が亡くなって荒れているものなのか、役場には情報が有ると思うけれども、そういう中で地域の中でやれる場所が出てくるのではと思う。これから、いろんな情報の収集とか、共有とかが必要になってくると思う。新しい税制とかが出てきたときに、活動出来る様にするためにも、いろんな情報を共有出来る物が有った方がいい。

補助金で業者にやって貰うというだけではないと思う。

(部会長) 良い意見ではあるけれども凄く問題が大きくて。化石燃料に頼って、捨てているというのは。

(委員13) もったいないですよ。そのまま腐らして二酸化炭素を出して腐っていくだけであれば、その分暖房に使わせて貰えば。

(部会長) そろそろ時間になってきましたが、なにか協働と言う形で次回等に話をした方が良いとかいうのが有れば。

(委員9) 河川の整備をしていて、洪水のときゴミが流れてきている物をなかなか片付けられない、個人で散歩がてらやるには多すぎるし、重機を入れてやるには少なすぎる状態で、この前の台風のときのごみ・砂が河川敷の遊歩道にそのままになっている。

(委員3) 遊歩道は舗装になっているの。

(委員9) 遊歩道は一部舗装になっている。

ひどい状態になれば機会を入れて処理するけれども。

(部会長) 河川の部分は県の管理になっていますよね。私の地域の河川も整備して頂いて広がっていますが、最近、河床が上がってきてどうにか出来ないかという話が出ています。他の地区では部分的にやって貰っている所もあるようです。

そういったものは、管理が違うから町に言われてもと言われるのか、直接県にということになるのか、ただ、地区住民にすれば、町も窓口として県と連絡しやって貰え

ば住民は話しやすい。

(委員3) ダムにしたって河川にしたって堆積するようになっているから、そのまま放置しているのは、造った時から浅くなることは決まっていることだからね。県の責任で取って貰わなければならない事ですよ。

(委員1) 河川管理者が行うべき話なので、住民が役場に言って役場から連絡し掘削して貰えばいい。

(部会長) そういう形ができればね。

(委員13) ルールはどうなっているの。

県で定期的に巡回して行うのか、何年に1回行うのか、住民は不安になっている訳ですよ。

(委員1) 河川管理者はそこまで目が行き届かないので、地元の住民の声を聴いて現地を調査して、その通りであれば河道掘削をやる。

(委員13) じゃ、声を上げなければダメというルールが有る事をみんなが知っていればいいですよ。

(委員2) 去年1度やって貰いましたよ。総会の時、話をしたんです。

(委員10) 今、太い木も災害で整備した所には無いから、石が流れてきて盛り上がると生活に影響するように、盛り上がって車が入れないとか、危ないとか時には土木センターの方に連絡するようになっている。ただ、木が大きくなっても勝手に切ることが出来ない。なるべくなら切らないでおいてくれと言うのが県の方針ですから。

今年の場合、捨てる場所が無いという話を聞いてきました。

日の戸橋の下流側は整備区域外だから出来ないと言われました。

(委員1) 報国橋から下流側は木が生えて、洪水で水位がアップして帰って逆効果になっているんで、切った方が河川に良いと思う。逆に木が有って流速が遅くなるのであれば防災上切らないという判断をするかもしれない。それは河川管理者が専門的な見地で判断する。

(部会長) いろいろ広い範囲で話が有った訳ですが、今回で終わりという事では無いので、そろそろ閉会と言う事でよろしいでしょうか。